

# お国自慢



(株) IHI 環境エンジニアリング

福井市

## 自然・活気・誇りにみちた 人が輝く かえりたくなるまち ふくい 福井市クリーンセンター

### 1. はじめに

福井市は、福井県北部（嶺北）の都市で、戦国時代の武将柴田勝家の北ノ庄城から城下町として形成しはじめました。現在も、県政の中心として福井城天守のあった場所に福井県庁が置かれています。

これまでの福井市は、1940年代に福井大空襲、福井地震と、わずか3年の間に、それぞれ人口の1～2%を失う大災厄に2度も見舞われるという経験をし、戦災や震災、水害という数多くの災害を乗り越えて不死鳥のごとく復興し、発展してきました。

また現在、福井市では、2年後の福井国体・全国障害者スポーツ大会の開催や平成34年度末の北陸新幹線金沢 - 敦賀間開業に向けて、駅周辺の整備、再開発が着々と進められています。



施設全景

### 2. 施設の紹介

福井市クリーンセンターは平成3年に竣工した流動床式焼却炉です。これまで、排ガス高度処理施設整備工事（平成12～14年）等の整備工事を実施してきましたが、これら整備工事対象外の機器、設備を中心に老朽化が進んでいたため、福井市の長寿命化計画において平成37年までの延命化を策定し、平成24年3月～平成27年3月までの基幹的設備改良工事を行いました。

基幹的設備改良工事においては、ボイラ蒸気条件の変更や既設発電機の大型化を伴わず、延命化を軸とした制約の中でCO<sub>2</sub>削減率が40%を超え、より一層の低炭素化に貢献できる施設にリニューアルすることが出来ました。

### 3. 施設の特長

#### (1) 焼却炉の特長

本施設の流動床式焼却炉は、炉壁が水管壁で囲われているため、熱回収率が高く、耐火材の補修が少なく、また焼却炉とボイラが一体のため、コンパクトな施設となっています。

ごみは、流動床式焼却炉によって完全に焼却されますので、発生する灰は衛生的でしかも、ごく少量となります。

#### (2) 周辺地域との調和

処理工程の無公害化をはかると共に、建築物のデザインや色彩に工夫をこらし、周辺環境と

の調和をはかっています。

また、福井市のごみ処理対策を広くご理解いただくための環境学習の拠点となっています。

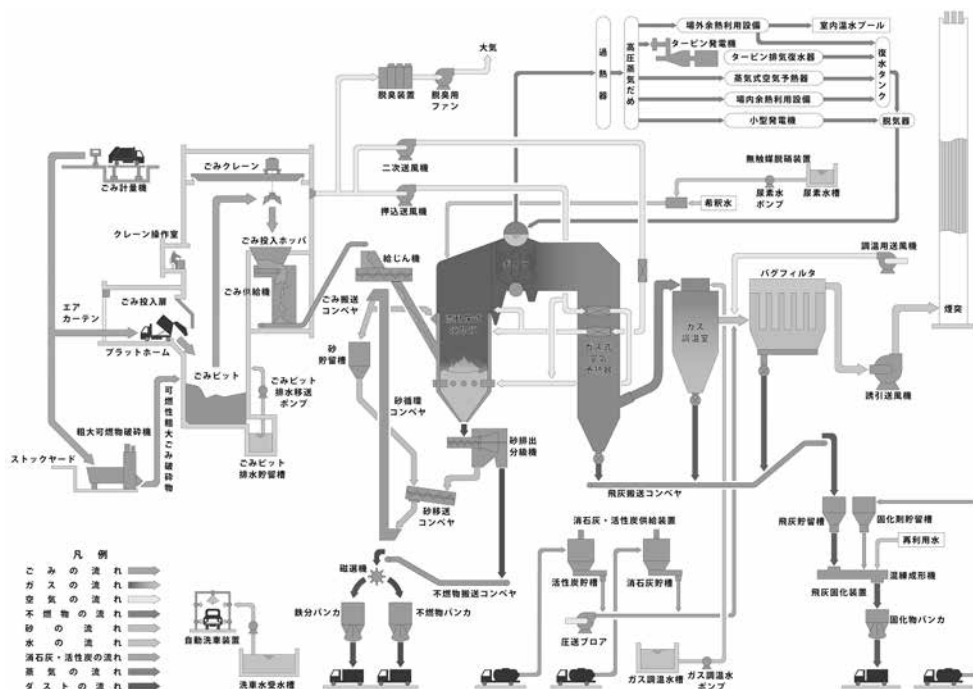
(3) 効率的な余熱利用をはかる施設

ごみの焼却により生じる熱エネルギーを利用した発電装置を設置し、施設内電力を賄うと共に、余剰電力を電気供給事業者へ売却しています。

施設内の冷暖房・給湯のほか、隣接する健康運動公園の温水プール等に温水を供給しており、十分な余熱利用をはかっています。

4. 施設概要

- 施設名称：福井市クリーンセンター
- 所在地：福井市寮町第 50 号 41 番地
- 処理能力：345t/日 (115t/24h × 3 炉)
- 燃焼設備：全連続燃焼式流動床式焼却炉
- 燃焼ガス冷却設備：廃熱ボイラ (2MPa × 250℃)
- 排ガス処理設備：乾式(消石灰+活性炭) + ろ過式、無触媒脱硝
- 排水処理設備：凝集沈殿 + 砂ろ過(クローズド)
- 発電設備：復水タービン (定格:1,600kW)
- 余熱利用設備：場内冷暖房(吸収式冷凍機)、給湯、融雪水



概略フロー (基幹的設備改良工事後)

福井市の紹介

◇福井市の歴史

現在の福井市は 2006 年 2 月、いわゆる平成の大合併において、隣接する足羽郡美山町、丹生郡越廼村・清水町の 3 町村を編入合併しました。日本最初の市制を施行した 1889 年当時、平野部の旧福井城下のみであった市域は、南東

の足羽郡、北東の吉田郡、南西の丹生郡および北西の坂井郡にあった周辺町村との合併による拡大が度重なることで山地や海岸に達し、3 町村の編入によって当初の約 120 倍の面積となっています。また、旧美山町には旧大野郡の地域が含まれているため、3 町村編入後の市域には

丹生、坂井、吉田、足羽、大野の5郡にあった地域を含むこととなりました。

◇食（越前そば）

越前そば(越前おろしそば、おろしそば)は、福井県嶺北地方で主に食されるそばです。そばに大根おろしを載せて出汁をかけたり、大根おろしに出汁を加えたつけツユで食べたりと、大根おろしを利用して食べることから、「おろしそば」とも呼ばれます。2007年12月「越前おろしそば」が農山漁村の郷土料理百選にも選ばれました。



越前そば

◇食（越前ガニ）

福井の冬の味覚の王者は「越前ガニ」です。福井県内の三国、越前、敦賀、小浜の4カ所で水揚げされた雄のズワイガニを越前ガニと呼び、雌のズワイガニをセイコガニと呼んでいます。

福井市内にも越前ガニを食べられる名店が沢山あります。



越前ガニ

◇名所（福井駅周辺）

JR福井駅西口広場前広場には、最高6mもある福井で生息していたフクイラプトル、フクイサウルス、フクイティタンの3体の動く恐竜モニュメントが設置されています。さらに、駅舎の壁面は横45m、縦約10mの巨大な恐竜イラストでラッピングしています。

日没からはライトアップもあり、昼夜どちらでも人気の撮影ポイントになっています。



恐竜モニュメントと駅舎のイラストラッピング

◇名所（一乗谷朝倉氏遺跡）

福井市街の東南約10kmに位置する一乗谷朝倉氏遺跡は、戦国時代に一乗谷城を中心に越前国を支配した戦国大名朝倉氏の遺跡で、一乗谷城と山麓の城下町からなります。遺跡全体が国の特別史跡で、そのうち4つの日本庭園は一乗谷朝倉氏庭園の名称で国の特別名勝の指定を受けています。



朝倉義景館跡